

みかたしずか

味方 玄の

能楽ちよっといひ話。

2022年2月12日(土) 15:30 開始 / 開場 15:00

会場：港区立伝統文化交流館【交流の間】

参加費：一般 3,000 円 / 会員 2700 円 / 学生 1500 円

《参加申込み》[Tpac：伝統文化交流協会]

公演名【2/12 能楽ちよっといひ話】 / お名前 / 電話番号 / 申込人数をお知らせください。後日、受付確認メールにて代金振込のご案内をお送りいたします。

■E-mail：Tpacdentobunka@icloud.com

■HP：https://www.tpac.info

※「お問合せはこちら」よりお申込みください。



梅香る季節、「弱法師」の世界へ。

- ・語り尽くせない「弱法師」の魅力を語ってしまう！ 🎵 📺
- ・能面・能装束で魅せる「弱法師」(装束着付け実演)

父に捨てられた悲しみのあまり盲目となり乞食(こつじき)として生きる俊徳丸。袖に散りかかる梅の花びらの香に感嘆し、沈む夕日を心眼にて拝する…能「弱法師」のドラマティックな魅力を、実演者ならではの視点・切口から、ゆるりと楽しくお話いただきます。

講師：味方 玄 みかたしずか (観世流シテ方)



1966年京都生まれ。能楽師 味方健の長男。幼少より父に手ほどきを受け、1986年、故 片山幽雪(人間国宝)に内弟子入門。1991年独立。2001年『京都市芸術新人賞』、2004年『京都府文化奨励賞』を受賞。2011年重要無形文化財(総合)認定。演能の会「テアトル・ノウ」の京都・東京での定期開催をはじめ、国内外で幅広く活動。新作能の創作や古典の復曲、他ジャンルとの競演も多数。著書に『能へのいざない』(淡交社刊)。

港区立
伝統文化交流館
JR「田町」徒歩8分



有形文化財指定の和空間で能に触れるひとときを。京都在住の観世流能役者 味方玄さんを水先案内人としてお届けする能にまつわるちよっといひ話の数々。謡や舞台映像、着付けの実演なども交えつつ能楽の魅力を存分にお届けいたします。

港区立伝統文化交流館
【交流の間】



昭和11年、芝浦花柳界の見番として建設された「旧協働会館」を、伝統文化の継承と地域交流の促進を目的として保存・活用するため、令和2年4月に開館。都内に現存する唯一の木造見番建造物として、港区の有形指定文化財施設に指定されています。

主催：一般社団法人伝統文化交流協会
https://www.tpac.info

共催：古典の日推進委員会 古典の日

平成24年9月施行「古典の日に関する法律」により毎年11月1日が「古典の日」と制定され、国民が古典に親しみ心のよりどころになる機運が醸成されることが期待されています。

特別協力：ジャポニスム振興会

